

第1回土砂環境整備検討会－議事要旨

平成15年12月12日、神奈川県県土整備部、神奈川県企業庁利水局、国土交通省京浜河川事務所を事務局に第1回「相模川川づくりのための土砂環境整備検討会」を新宿三省堂ビルで、市民、学識者、関係機関、関係行政の出席をいただき開催しました。

この検討会は、平成12年3月から平成15年3月にかけて相模川の健全な土砂環境を目指して議論が進められた「相模川水系土砂管理懇談会」における相模川水系の土砂管理方針を示した提言を実現していくための具体的な方策について議論する場として設けられました。

検討会では、全委員より承認を得た規約に基づき座長の選出が行われ山梨大学の砂田憲吾教授が選出され、本検討会の進め方などについて各委員からご意見をいただきました。

各委員からいただいた主な意見は以下のとおりです。

●置き砂の実施計画(案)について

- ・置き砂の設置地点の選定にあたっては置く場所の自然環境(動植物)への配慮が必要では。
- ・土砂を追跡することが目的ならば、想定している置き砂量は1カ所に置いた方がよい。
- ・置き砂は継続して実施することが重要である。
- ・置く場所は基本的には上流の方がよい。
- ・堰の取水口付近に土砂が溜まることによる影響や堰のゲート操作等への影響に配慮する必要がある。
- ・珪藻の付着やアユの産卵場所など魚の生息環境に合った粒径の土砂が必要である。
- ・今回は置き砂を行った場合、どんなことが起こるのかを見ようというもので、置き砂の素材とか場所をきちっと決めるのではなく、土砂の流れ方の把握、影響の評価を確立するという考え方で調査を進めてはどうか。
- ・提示された土砂運搬ルートについても、さらに地元関係者との調整が必要である。
- ・置き砂に使う土砂の質については、有機分についても評価に加えてほしい。

●置き砂実施に伴うモニタリング計画(案)について

- ・平成 10 年度の置き砂実施時の土砂流出状況と置き砂の質について知りたい。
- ・今回提案のモニタリング項目は多すぎるのでは。またモニタリングについては大学、関係機関、市民などとの協働を考えるべきでは。
- ・地域住民の参加や情報開示がされるような計画にしてほしい。
- ・今回の試みが仮にうまくいった場合にも、恒常的に相模ダムの年間浚渫土砂量をダンプで運ぶことは問題であり、排砂トンネルみたいな対応が必要では。
- ・土砂がどう流れていくかを1回見て、それからどう調査していくかを決めた方が効率的では。
- ・相模川では沿川に住んでいなくても川を利用されている方、団体は多く、モニタリングの進め方についても市民団体との情報の共有化とか連携を視野に入れ検討いただきたい。

●その他(今後の会の進め方など)について

- ・地元の関心層に対しても、何らかの形で意見を聴く方法をとってほしい。
- ・ダンプの交通量など実施にあたっての問題等について地元の理解を得ながら進めてほしい。
- ・今日提案の技術的内容は、今後に反映させていきたい。

上記のような意見をふまえ次回の検討会では、地元への説明や関係機関との調整を事務局で行い、置き砂の実施、モニタリング方針を再度提案し、議論していただくことになりました。

なお、置き砂設置箇所、委員増に関する意見などについては、座長と事務局一任として了承を得た。

メンバー

区分	氏名	所属	担当部門	備考
市民	氏家 雅仁	桂川・相模川流域協議会		
	臼井 勝之	相模川河口の自然を守る会		
	篠田 授樹	相模川をきれいにする会		
学識者	浅枝 隆	埼玉大学大学院理工学研究科教授	環境工学	リバーカウンセラー
	佐藤 慎司	東京大学大学院工学系研究科教授	海岸工学	
	砂田 憲吾	山梨大学大学院医学工学総合研究部教授	河川工学	
	西村 和久	東京都漁船保険組合専務理事	魚類、底生動物	水辺の国調アドバイザー
	浜口 哲一	平塚市博物館学芸員	生物学	
	星野 義延	東京農工大学農学部助教授	植生管理学	
	山本 晃一	(財)河川環境管理財団研究総括職	河川工学、河川環境	
関係機関	落合 良延	相模川沿岸用水堰連合会会長	農水	
	菊地 光男	相模川漁業協同組合連合会代表理事会長	漁協	
	中村 一誠	神奈川県内広域水道企業団浄水部長	上水	
行政関係	三井 時男	山梨県土木部治水課長	河川管理者	山梨県指定区間
	今井 雄二	神奈川県県土整備部河港課長	河川管理者	神奈川県指定区間
	山下 勝	神奈川県県土整備部砂防海岸課長	河川・海岸管理者	神奈川県砂防・海岸区域
	五十嵐 貞義	神奈川県県土整備部相模川総合整	河川管理	神奈川県指

	備事務所長	者	定区間
大谷 利春	神奈川県企業庁利水局利水課長	ダム管理者	県管理ダム
小林 正	神奈川県企業庁利水局相模川水系 ダム管理事務所長	ダム管理者	県管理ダム
落合 嘉春	神奈川県企業庁利水局相模川水系 ダム管理事務所相模ダム管理所長	ダム管理者	県管理ダム
中村 照夫	山梨県上野原町企画課長		浚渫土搬出 地
中村 賢一	神奈川県藤野町企画課長		浚渫土搬出 地
安西 義明	神奈川県城山町建設経済部長		
清水 力	国土交通省関東地方整備局相模川 水系広域ダム管理事務所長	ダム管理者	直轄管理ダム
海野 修司	国土交通省関東地方整備局京浜河 川事務所長	河川管理 者	直轄管理区 間